

卒業生からの メッセージ

建設コンサルタントに就職した卒業生のメッセージをお届けします。皆さんは、学校で学んだ知識を活かして社会資本整備を通じて、地域に貢献することを目指して仕事・勉強に情熱をそそいでいます。あなたも建設コンサルタントの門をたたいてみませんか。

石川工業高等専門学校
環境都市工学科 2008.3卒

都市計画や社会インフラ整備に興味があり、建設コンサルタントに就職しました。昨年の東日本



T.M.さん

大震災などにより、建設コンサルタントを取り巻く環境は急激に変わってきていると思います。その中で、これまでのように教科書通りに物事を進めるだけでなく、自分で考え、多様な視点から物事を考えられる本当の意味での「技術者」になりたいと思います。



H.O.さん

金沢工業大学大学院
工学研究科 建築学専攻 2016.3 修士修了

大学で学んでいた「都市計画・まちづくり」の専門分野を活かせる職場であると感じ、建設コンサルタントに就職しました。会社では、土地区画整理事業や駅前広場等の設計に携わっています。自身が設計した「まち」が作られていくことは、建設コンサルタントの醍醐味です。設計するスケールも大きいため、自身にかかる重圧は非常に大きいものとなりますが、その重圧も建設コンサルタントならではの「やりがい」と感じています。



Y.K.さん

石川県立大学
生物資源環境学部 環境科学科 2011.3卒

「建設コンサルタント」は新しいものを「造る」といったイメージしかなかったのですが、既存のものを長く使用するための調査や自然環境に配慮した設計もしており、自然環境保全に関する仕事をしたいと思っていた私は、とても惹かれました。会社では、避難場所の検討業務など、人の命にも関わる大事な仕事をさせて頂いています。みなさんの足をひっぱってばかりですが、今後は仕事をしっかりと任せられるような人間になりたいです。



金沢大学大学院

自然科学研究科 社会基盤工学専攻 2010.3 修士修了

「大学院で専攻していた交通計画関連の仕事ができる」と、「大好きな地元“富山”に貢献できる」ことから建設コンサルタントに就職しました。交通計画の業務は、すぐに成果が形となるケースは少ないです。しかし、橋梁やトンネル設計の大前提となるルート選定、道路規格決定など、検討が必要なプロセスであり、その重要性和りがいはいはとて大きいです。仕事が忙しく、つらい事もありますが、それ以上に充実感と達成感を感じる事ができています。



T.A.さん



富山県立大学

短期大学部 環境工学科 1994.3卒

学生時代に学んだ上水道の知識を活かせる職場と考え、建設コンサルタントに就職しました。私の仕事は上水道の設計です。市全体の水道計画を考えたり、大きな水槽を作ったり、道路の中の配管を考えたり・・・と、内容はさまざまです。結婚を機に一度退職しましたが、設計のおもしろさが忘れられず、また、自分が望んだ分だけ成長できる仕事だと実感し、復職しました。ずっと現役で設計をしていきたいと思っています。



T.K.さん

長岡工業高等専門学校
環境都市工学科 2008.3卒

生まれ育った地元・新潟で、学んだ知識を活かして“まちづくり”がしたい！郷土に貢献したい！との気持ちで建設コンサルタントに就職しました。まちづくりに関する計画策定や設計の業務に携わっています。1つの業務が様々な分野と幅広く密接に関連しています。得意分野・苦手分野などもありますが、知識や経験が蓄積され活用できるよう、コツコツと身につけていく毎日です。自らが考えた計画や設計がまちや現場でカタチとなっていく姿は、この上ない喜びです。



K.S.さん

新潟大学

理学部 地質科学科 2012.3卒

大学で学んだことを生かす仕事がしたいと思い、建設コンサルタントに就職しました。入社から約3ヶ月半が経ちました。勉強することはまだまだたくさんあります。業務の一つとして野外に調査に行くのですが、頭も体力も使う仕事なので、心身そして頭も鍛えなくてはなりません。調査結果が人々を災害から守ることに直結するので、責任は大きいですが、とてもやりがいのある仕事です。まだ大したことはしていませんが、これから人の役に立てるよう頑張ります。

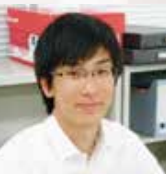


K.K.さん

T.S.さん

長岡技術科学大学大学院
工学研究科 2010.3卒

まちづくりに携わってみたいという気持ちで建設コンサルタントに就職しました。現在は「交通計画部」に所属し、道路事業の評価や事故対策、渋滞対策などを行なっています。他にも色んな部があり、様々な方面からまちづくりに携わることが出来ます。また、請け負うという立場ではありますが、自分が立案した計画が採用されるためとてもやりがいのある仕事だと感じています。住みよいまちづくりを目指してこれからも頑張っていきたいと思っています。



T.M.さん

新潟工科大学大学院
工学研究科 2006.3卒

都市計画や環境に関する調査計画の仕事を見て建設コンサルタントに就職しました。私の仕事は、主に道路に関する調査・計画です。道路が土砂崩れで塞がった場合の経済的損失を予測した際、予想を上回る損失額となりました。予測結果は高い評価をいただき、その道路が持つ社会資本の価値を決定づけることになったのです。私の仕事は社会資本整備を人の暮らしに役立てることと考えています。自分の仕事が地図に載りますから、やりがいも大きいですね。

